

平成30年度 首都高速道路事業評価監視委員会 議事要旨

日 時：平成30年8月1日(水) 13:30～14:45

場 所：首都高速道路株式会社 7階会議室

出 席：委員長 石田 東生（筑波大学 名誉教授）
稲垣 昇（一般社団法人 日本自動車連盟 交通環境部長）
田中 里沙（事業構想大学院大学 学長、株式会社 宣伝会議 取締役）
根本 勝則（一般社団法人 日本経済団体連合会 専務理事）

（山内 弘隆（一橋大学大学院経営管理研究科 教授）は所用のため欠席※）
※別途説明により意見を聴取済み

対 象：高速横浜北線（再評価）、高速横浜環状北西線（再評価）

議 事：

1. 委員長選出：石田委員を委員長に選出
2. 事業評価について：再評価の制度について事務局より説明
3. 審 議：対応方針については原案どおり『事業継続』で了承

（主な意見）

- ・北線、北西線の開通によりネットワークとしての機能が発揮されるため、一体として評価することが重要となることから、事後評価でしっかりと整理すること。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への効果についても、事後評価で整理すること。
- ・国際競争力の観点や防災、物流の観点から重要な路線であり事業効果も十分であるがコスト縮減を図りつつ、事業管理を徹底すること。
- ・事業費管理及び工程管理に十分留意し、事業を推進すること。

以 上